

令和3年度

## 第1回「あいパル」運営委員会報告

日時：令和3年12月14日（火）19:00～20:30

場所：上戸田地域交流センター「あいパル」研修室

出席者：上戸田町会連合会 4名、本町商店会 1名、一般公募 2名、  
サポーターズ倶楽部会員 2名、  
戸田市4名（福祉総務課、協働推進課、生涯学習課 公民館担当、  
生涯学習課 図書館担当）、  
指定管理者「フレンドシップ上戸田共同事業体」 3名  
以上 計16名

### 開会あいさつ

あいパルがオープンしてから、9月で6年、現在7年目になりました。運営委員会はオープン当初から開催し、あいパルの運営のアドバイスをいただいています。この運営委員会でご提案いただいたことを反映させていきたいと考えています。

行政という立場ではなく、指定管理者という立場として、堅苦しくなく、形式にこだわらない会にしていきます。

普段からあいパルをご利用されている方も、あいパルに来館するのが初めての方もいらっしゃるかもしれませんが、利用頻度に関わらず、一人一人の大事なあいパルとして、意見をいただければと思っております。いただいた意見はできる限り実現に向けていきます。

よろしくお願ひ致します。

### あいパルの取り組みについて紹介

昨年度より、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、思うようにイベントや講座を実施できないでいた。そのような状況でも地域交流をできないかと実施している企画をご紹介します。（別紙資料あり）

#### <未来へつなげ！ 500枚のフラッグをみんなで作ろう！>

ウイング祭りが開催できなかったことから代替案として7月より始めた。

恒例のお祭りを賑わすフラッグの新調と、あいパルの利用者や地域の方々の未来への思いをメッセージにしてフラッグに描いていただき思いを地域に繋いでいく。集めた500枚のフラッグは3月のあいパルフェスタでお披露目する。運営委員会構成員の4町会の子ども会の参加をいただいている。一般の方向けにも土・日・祝日に実施し、目標の500枚を目指している。

#### <ヤーンボーミング in あいパル>

ヤーンボーミングは毛糸の編地をつなげたものが突然街中に現れるアートで、あいパルでは大勢の方の参加を募り、あいパルフェスタで飾りつけをする予定でいる。ミニコミ誌で編地と毛糸を募集し集まりつつある。手芸ボランティアさんの提案で始まったこの企画は地域の交流のきっかけになっている。

## <ミニコミ誌>

現在のあいパルのミニコミ誌 PALDISE の表紙は戸田天文同好会様から写真をご提供いただき、2年間掲載させていただいて、本年度で終了となる。ミニコミ誌はイベント・講座の情報のほか、地域の場所や人を紹介して地域への関心を高め、地域参加を促す目的で発行している。2022年4月からどのような表紙にしていくか、後程ご提案いただきたい。

## <あいパルみんなの防災 DAYS>

1月30日から2月6日までを防災 DAYS として、グッズ&パネル展示と各種イベントを開催する。日頃の備えに結び付けるためには、興味を惹かれる保存食やトイレ等を学びの入口にして取り組んでいる。この後、こんなことがあればやってみたい、やってもらいたい、ということもご提案いただきたい。

## <紙コップインスタレーション>

YouTube で紹介している9月に開催した紙コップインスタレーションの動画をご覧いただいた。

紙コップインスタレーションは空間アートであり、アートには失敗はなくチャレンジすることが重要であり、人との違いが評価されるものという講師の考えを参加者に伝え、参加者全員で完成させ一体感を味わうことができた。3月のあいパルフェスタでもフラッグのお披露目を兼ねて、フラッグ作成にご協力いただいた団体に参加のご案内をする予定でいる。

本日の議題について、出席委員が4グループに分かれてディスカッションして提案をまとめ、全体で共有する。

## 本日の議題①：ミニコミ誌「PALDISE」の表紙について

戸田天文同好会様の写真を表紙として2年間、掲載させていただいた。4月からの新しい表紙を作るにあたって、アイデアをご提案いただきたい。

### <各グループからの提案>

A: 芦原小学校がイルミネーションのチラシを作ってくれて盛り上がった事例が紹介され、テーマを決めて公募するのがよい。お祭りのチラシ・ポスター等にも活用できる。

B: アートという意見もあったが、12ヶ月続けていくのは難しい。イベントの写真、戸田市の風景の写真がよい。あいパルに写真の登録団体がいればと思ったが、いらっしゃらないとのことなので、あいパル職員が撮りに行ってはどうか等。

C: ぱるぱるちゃんの似顔絵を子どもから募集する。  
市民の自慢のペット写真。  
戸田の景色の写真の紹介。(戸田遺産のような)

D: 今回作成したフラッグの写真を掲載してはどうか。自分が描いたものが載ると嬉しいので毎月楽しみになる。4町会×3回で一年分になる。

## 本日の議題②：防災 DAYS のプログラムについて

今年度の防災 DAYS は 1 月 30 日（日）～2 月 6 日（日）に実施する。プログラムについて、やってみたいこと、やった方がいいことがあれば、ご提案いただきたい。

### <各グループからの提案>

A: 町会の訓練が最近ではできなくなっている。避難所の疑似体験をすることで慌てずに済むので必要である。

保存食の量が実際にどのぐらいあればいいのか、困った時に助けを求められる場所はどこかを知っておきたいので、お役立ち情報を発信する。

B: 保存食は昔に比べて進化している。親の安心感にもつながるので、新しい情報を紹介すると有意義なのではないか。

戸田の中で水が出やすいのはどこなのか等の地域の実情や施設の状況が分かるといい。

C: 過去にあった被害の様子があると、自分と比較して分かりやすい。

保存食のリメイク料理のやり方の紹介、炊き出しの体験、家にあるもので防災グッズを作る等ができるとうい。

また、ボーイスカウトやガールスカウトの発表の場として防災 DAYS に参加してもらおうのもよい。

D: 水が出なくなってトイレが使えなくなるのが心配なので、備えが必要であることを知ってほしい。避難所で更衣室がない施設はどうするのかを知っておきたい。

避難する時に持っていくものを何人かに挙げてもらって、他の人との違いを比べてみて、どのような時に必要になるのか意識を持って準備できるとよい。実際に持ち出し袋の重さを体験しておくのは重要で、用意して避難所まで持っていけないことがないようにイベント内でゲーム感覚で体験できるとよい。

### <閉会 運営委員会を振り返って>

今回のグループディスカッションの形式はいかがでしたでしょうか。出た案はあいパルでまとめて、また次回以降にお知らせします。

あいパルは市民のための施設なので、是非使い倒していただきたいです。自分が楽しめるような案を是非出していただきたいし、実現していきたいと考えています。楽しいものにこそ人は興味を持ちます。楽しいものの先に大事なものがあればいいと思っています。2 月までにお気づきのことがありましたら是非、教えていただきたいです。

最終的には、堅苦しいものではなく、「楽しく」役に立つ施設にしていきたいと思っています。気軽にご意見をいただき、2 月も全員出席で是非お願いします。

**次回の開催について 2 月 1 日(火)19:00～**

防災の展示を見ていただいて、本日の提案をまとめ、さらに深める。

あいパル運営委員会は傍聴できます(先着 3 名まで)。当日、窓口までお声がけください。